

福山市立霞小学校 研究構想図

自他を尊重し、主体的に学び続ける児童



育成する力（21世紀型“スキル&倫理観”）

知識・技能

課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けている。

課題発見・解決力

問いを見つけ、見通しをもちながら調べたことをもとに自分の考えをもち、仲間と話し合い、よりよい考えを見つけ、次の学習につなげることができる。

主体性

すべての学習や活動に主体的・協働的に取り組むとともに、仲間と互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとしている。

研究主題

互いを尊重しながら、主体的な学びを生み出す授業の創造
～考える、かかわる「楽しさ」の追究～

めざす授業の姿

～子ども主体の学び～

児童が自ら、課題を発見し、見通しをもって学習に取り組み、友だちとの話し合いや練習合いによって考えを深めて、課題を解決していくことができる授業。

研究の視点

主体的な学びを生み出す課題発見・解決学習

- ① 課題発見につながる導入の工夫
- ② 課題解決に迫る対話の工夫
- ③ 学びの自覚化を図る振り返り

学びを人生や社会に生かそうとする

主体的な学び

対話的な学び

生きて働く

知識
技能

学びに向かう力
人間性

各教科の
見方・考え方

未知の状況にも対応できる

思考力
判断力
表現力

深い学び

学習教材・児童の実態